

注記サブパッケージ

○ 「注記」属性「外字フラグ」を削除

<p>■ 「注記」属性（変更前）：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地点 ・ 注記分類 ・ 漢字 ・ 読み ・ 字列 ・ 配置角度 ・ 代表点表示 ・ 外字フラグ ・ 総文字数 ・ 文字グループ 	<p>■ 「注記」属性（変更後）：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地点 ・ 注記分類 ・ 漢字 ・ 読み ・ 字列 ・ 配置角度 ・ 代表点表示 ・ 総文字数 ・ 文字グループ
---	---

交通施設サブパッケージ

○ 「道路中心線」属性「通称」を削除

<p>■ 「道路中心線」属性（変更前）：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 場所 ・ 種別 ・ 道路分類 ・ 道路状態 ・ 階層順 ・ 名称 ・ 通称 ・ 道路管理主体 ・ 幅員区分 ・ 実幅員 ・ 区間 ID ・ 有料区分 ・ 分離帯区分 ・ 高速道路 ・ 表示限界地図情報レベル ・ 路線コード 	<p>■ 「道路中心線」属性（変更後）：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 場所 ・ 種別 ・ 道路分類 ・ 道路状態 ・ 階層順 ・ 名称 ・ 道路管理主体 ・ 幅員区分 ・ 実幅員 ・ 区間 ID ・ 有料区分 ・ 分離帯区分 ・ 高速道路 ・ 表示限界地図情報レベル ・ 路線コード
--	---

建物等サブパッケージ

○「建築物」属性

- ・「描画順」を「階層順」に変更
- ・「上部建物フラグ」を削除

<p>■ 「建築物」属性（変更前）：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 範囲 ・ 種別 ・ 描画順 ・ 名称 ・ 上部建物フラグ 	<p>■ 「建築物」属性（変更後）：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 範囲 ・ 種別 ・ 階層順 : Integer 建築物同士が近接またはオーバーラップする場合や道路の上に建設された建物などについて、階層の相対順位を表す値。他の建築物、道路中心線及び鉄道中心線の階層順との間で相対的に大きなものが上側にあることを表す。なお、GMLにおけるタグ名は「lvOrder」とする。 ・ 名称
---	---

○「建築物の外周線」属性

- ・「描画順」を「階層順」に変更
- ・「上部建物フラグ」を削除

<p>■ 「建築物の外周線」属性（変更前）：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 場所 ・ 種別 ・ 描画順 ・ 名称 ・ 上部建物フラグ 	<p>■ 「建築物の外周線」属性（変更後）：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 場所 ・ 種別 ・ 階層順 : Integer 建築物同士が近接またはオーバーラップする場合や道路の上に建設された建物などについて、階層の相対順位を表す値。他の建築物、道路中心線及び鉄道中心線の階層順との間で相対的に大きなものが上側にあることを表す。なお、GMLにおけるタグ名は「lvOrder」とする。 ・ 名称
---	---

構造物サブパッケージ

○「構造物記号」の属性「構造物記号種別」に「記念碑」(※1)及び「自然災害伝承碑」を追加

<p>■ 「構造物記号種別」(変更前):</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 煙突 ・ 風車 ・ 油井・ガス井 	<p>■ 「構造物記号種別」(変更後):</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 煙突 ・ 風車 ・ 油井・ガス井 ・ 記念碑 ・ 自然災害伝承碑
---	---

※1. 従前、「記念碑」として付属資料等サブパッケージに含まれていたが、付属資料等サブパッケージからは削除し、構造物サブパッケージに構造物記号の一種別として格納する。

水部等サブパッケージ

○「水部構造物線」の属性「種別」(水部構造物線種別(※2))に「栈橋」を追加

<p>■ 「水部構造物線種別」(変更前):</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ダム ・ 堰 ・ 水門 ・ 滝(落口) ・ 水制 ・ 河川トンネル口 	<p>■ 「水部構造物線種別」(変更後):</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ダム ・ 堰 ・ 水門 ・ 滝(落口) ・ 水制 ・ 河川トンネル口 ・ 栈橋(※3)
---	---

※2. 従前、ファイル仕様書上では、「水部構造物種別」と呼称していたが、「水部構造物線種別」に変更する。

※3. 栈橋の地物種別コードは「5511」とする。

○水部構造物面 (WStrA) を追加

<p>■ 水部構造物面 (新規)</p> <p>属性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 範囲 : GM_Surface 水部構造物の範囲。GMLにおけるタグ名は「area」とする。 ・ 種別 : 水部構造物面種別 水部構造物面の種別。GMLにおけるタグ名は「type」とする。 ・ 名称 [0..1] : CharacterString 水部構造物の名称。複数の名称を設定する必要がある場合は、カンマで区切った文字列として保持する。GMLにおけるタグ名は「name」とする。 ・ 河川管理主体 [0..1] : 河川管理主体種別 河川を管理する主体の種別。GMLにおけるタグ名は「admOfcRiv」とする。 	
<p>水部構造物面種別 (列挙型)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ ダム 地物種別コードは「5401」とする。 ・ 栈橋 地物種別コードは「5411」とする。

土地利用等サブパッケージ

○土地利用記号の「種別」(土地利用記号種別)の「噴火口・噴気孔」を「噴火口・噴気口」に変更

<p>■ 「土地利用記号種別」(変更前)</p> <p>...</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 噴火口・噴気孔 <p>...</p>	<p>■ 「土地利用記号種別」(変更後)</p> <p>...</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 噴火口・噴気口 <p>...</p>
--	--